

Safety and Preparedness

防災・安全



暮らしの安全をより確かなものに

下郷には、常備消防として南会津地方広域圏組合消防本部の出張所が、所員十名が配置されています。非常備消防も三分団三十部団員五百名（平成十年一月一日現在）で構成され、緊急時に備えて真剣な防災訓練を行うなど、日夜町の安全を守るべく活動を展開しています。

交通事故や犯罪の無い、すべての町民が安心して快適に暮らせる環境体制づくりに、町は万全を期して取り組んでいます。町の中心を走る国道一・二・一八号線は、観光客の通過交通量も多く事故誘発の要因ともなるため、警察との協力体制のもと、ドライバーにマナー向上を呼びかけたり、各小学校の交通安全、レイドによる正しい横断歩道の渡り方を学び、児童生徒に対しての交通安全教室を開いて指導するなど、きめ細かな対策をしています。



VOICE

町民の方々に安心して頂けるよう、日夜頑張っています。

日常的な交通事故、これに無くすことはできないものなんでしょうか。小さな田舎町では被害者も加害者も知り合いです。孫子の代まで感情的なものが残るのはいたたまれない。

広域消防署の仕事は火事はもちろん、救急の仕事などふえるばかり。過疎に悩むわが町の消防団員、婦人消防隊員は減る一方。お金をかけて常備消防の拡充が将来の活路かな。



塩生 若月庄一郎さん